

# 東雲だより2018

今度の台風はすごかったですね。  
東雲外階段のエコリフォームセンター看板が飛ばされていました。



## 今月のトピックス

ガス機器設置・接続工事の資格の範囲

- ① 9月研修会および見学会報告
- ② 「ガス機器設置・接続工事の資格の範囲」特集
- ③ 荒尾先生寄稿「後付け（雨戸）シャッターの勧め」
- ④ ラボ紹介「クリナップ・キッチンタウン・東京」



ソケットやフランジを使って異種金属との接合方法をベンカンさんに製作展示頂きました

## 9月研修および見学報告



辻井商会様シスバス研修



小泉機器様建材研修



配管技能講習



配管技能講習

### 9月研修会、見学会の実績をご報告します

- 9/4 辻井商会様シスバス商品研修会
- 9/6 インストール研修/エアコン施工
- 9/6 キャプティ様商品勉強会
- 9/13 人事内定者向けセミナー
- 9/13 小泉機器工業様建材商品研修会
- 9/19 給排水設備研究会配管技能講習1日目
- 9/20 給排水設備研究会配管技能講習2日目
- 9/27 給排水設備研究会配管技能講習3日目

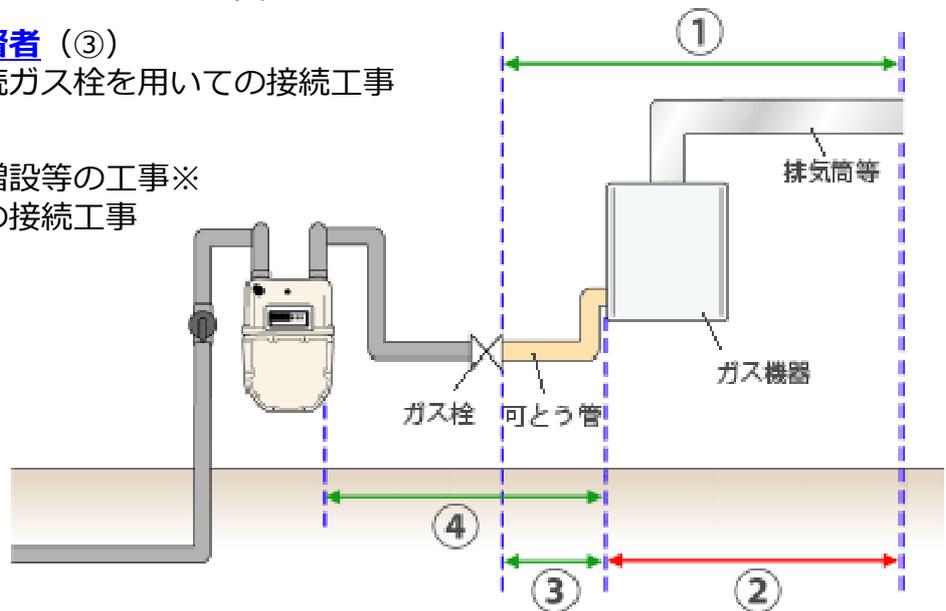
# ガス機器の設置・接続工事に関する資格の範囲

日本ガス機器検査協会HPより

ガス機器の設置や接続の工事に関する資格については、その区分について質問を受けるケースがよくあります。ガス栓までは基本的にガス業者に依頼ください。一部メーター下流側の配管は簡易内管施工士が可能です。ガス栓とガス機器との接続は、ガス可とう管接続工事監督者、簡易内管施工士、ガス機器設置スペシャリストが可能です。ガス機器の設置と排気筒配管はガス消費機器設置工事監督者またはガス機器設置スペシャリストによる施工が必要です。

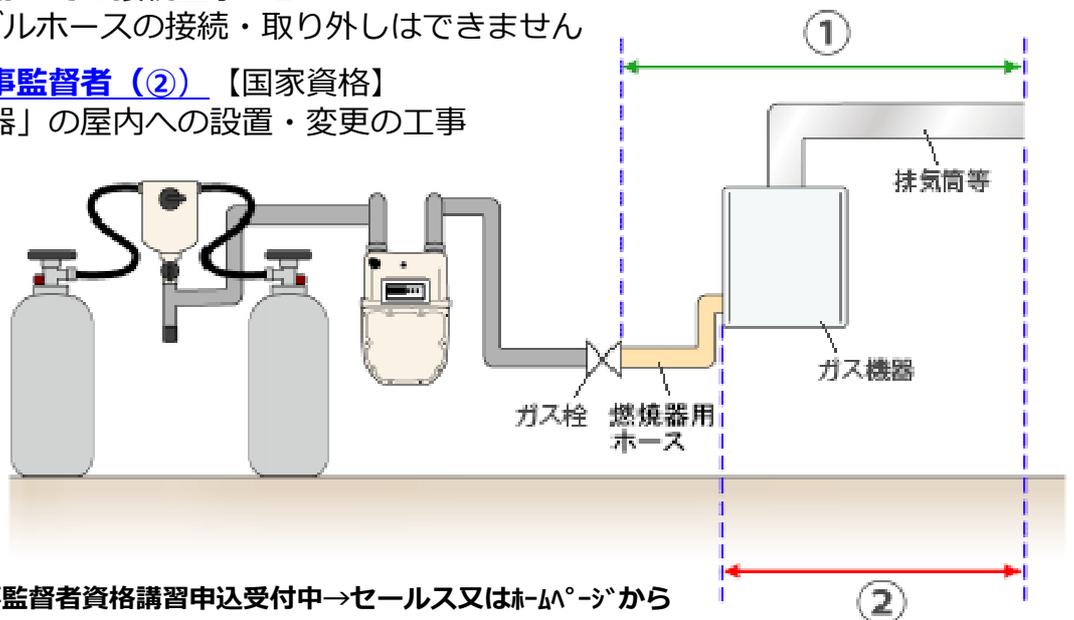
## 都市ガス

- **ガス機器設置スペシャリスト** (①)
  - ・家庭用全般のガス機器の設置※
  - ※「特定ガス消費機器」の屋内への設置・変更の工事は除きます
  - ・ガス可とう管、機器接続ガス栓を用いての接続工事
- **ガス消費機器設置工事監督者** (②) 【国家資格】
  - ・「特定ガス消費機器」の屋内への設置・変更の工事
- **ガス可とう管接続工事監督者** (③)
  - ・ガス可とう管、機器接続ガス栓を用いての接続工事
- **簡易内管施工士** (④)
  - ・フレキ管によるガス栓増設等の工事※
  - ・ガス可とう管を用いての接続工事



## LPガス

- **ガス機器設置スペシャリスト** (①)
  - ・家庭用全般のガス機器の設置※1
  - ※1「特定ガス消費機器」の屋内への設置・変更の工事は除きます。
  - ・燃焼器用ホースを用いての接続工事※2
  - ※2金属フレキシブルホースの接続・取り外しはできません
- **ガス消費機器設置工事監督者** (②) 【国家資格】
  - ・「特定ガス消費機器」の屋内への設置・変更の工事



# 「 後付け(雨戸)シャッターの勧め 」

一級建築士 荒尾 博

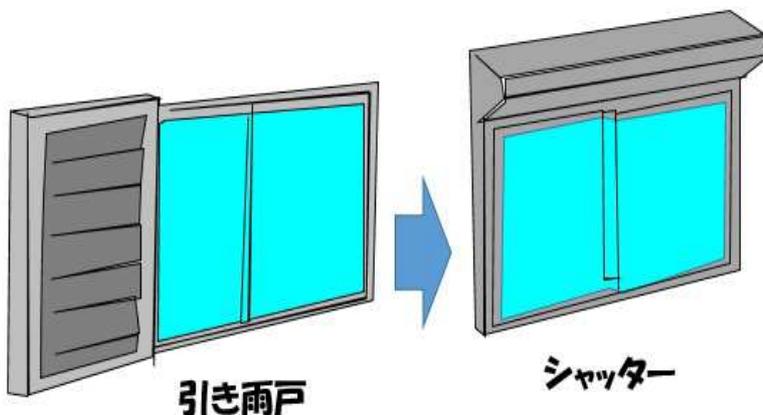
内付断熱サッシは省エネの切り札としてエコポイントの対象になり、私もリフォーム等コンサルタントで積極的に採用しています。単純に言えば住宅から逃げ出す熱の半分近くが開口部とも言われていますので効果は抜群といえるでしょう。でも今回はサッシの外側に雨戸を付けるお勧めです。

## 1. 既存建物と雨戸

木造住宅の築年数でも異なりますが昭和時代の既存建物の雨戸というと多くは引き戸形式で戸袋に収納するスタイルです。最初は木製で外装部にトタンを貼り付けたものが一般的で、1970年代当たりで雨戸付きサッシ登場、金属製の雨戸でドイツ下見風の面デザインや雨戸に断熱材の入ったものなどが出てきました。一方、シャッターというと店に使うもので、重たく仕舞う際のガラガラと言う音もあってか、使われず1990年前後住宅用もあったようですがどうも安物的なイメージでした。また、当時の建売住宅では雨戸のコストアップにつながるのか2階は雨戸無しがあり、一般的な住宅でもこの傾向はありました。

## 2. シャッターが主流

現在、雨戸と言えばシャッターが主流で、引き戸タイプの雨戸は皆無？と言っても過言ではありません。特に電動タイプが一般的になっています。シャッターの良いところは、外壁との取り合いです。サッシ上に巻き込むスペースがあるものの、庇代わりでもあります。外装を考えると雨仕舞いが重要ですが、この点も優れているのです。



画1 雨戸は今

## 3. 後付けシャッターの勧め

文字通り、雨戸の無いサッシなどに付けるものです。その一番の目的は、防災と防犯、断熱です。中でも昨今の異常気象を考えるとシャッターの役目は大きいのです。台風で竜巻の強風、サッシだけであれば単純な風圧には耐えられるとしても、固いものが飛んでくればガラスが割れて飛散する可能性があります。つい最近でも台風の進路の右側にあたる地域で風速50m/秒の最大瞬間風速が予想されることはごく普通になってきています。さらに、最近、台風の被害にあった関西では、屋根や看板などが飛ばされただけでなく、トラックが横転や車が飛ばされた映像が報道されていました。そんな強風にシャッターが耐えられると言われると絶対ではありませんが、少なくともシャッターが楯の役目をするのは確かです。特に高齢者の住む家では雨戸を閉めることも大変になるわけでシャッターであれば軽く、電動タイプもあるわけですからリフォーム等でお勧めすることも良いのではないのでしょうか。

今回は、西新宿にあるクリナップ・キッチンタウン・東京に行ってきました。

メイン商品のクリンレディーを新商品のステディアに全面的に入替えた展示となっていました。

クリナップキッチンの最大のセールスポイントは、構造部分を見えないところまでオールステンレスにしているところです。

これが評価されて、クリンレディーは、35年間ヒット商品として数々の賞を獲得していますが、機能はそのままに、さらにデザイン性を高めて、ステディアを新発売しました。

ブランドとともに会社のイメージも含め大きく変わろうという意気込みを感じました。



〒160-0023

東京都新宿区西新宿3-2-11

新宿三井ビルディング2号館

TEL 03-3342-7775

営業時間 10時～17時

定休日 水曜日

### 東雲だより10月号”編集後記 ☆ドルチエ☆ — 旬を食す —

この季節、美味しいものがありまくりで太りそうです。新米に、粟に、柿、梨、落花生、秋刀魚などなど、どうして秋はこんなに食材に溢れているんだろ～～??

先日知人宅で新米を頂きました。今年は夏が長かったのもみ殻が硬くなってしまって米粒が大きくなれず、小粒な仕上がりになったんだそうで、確かに納豆で例えるなら、例年中粒を食べていたのに今年だけ急に小粒納豆に変えました！というくらい小さな粒々になっていました。お米の美味しさは粒の大きさに比例すると言われたので期待できないのかな？と思ったんですけど、食べてみたら美味しいじゃないですか！！しっかり甘みもあって瑞々しくて、湯気まで美味しい。おかずが無くて2膳は行けます！（やまやの明太子をお供に1膳食べたけど♪）



翌日は自家製の梅干しを入れておにぎりにして、ハイキングのお昼ご飯にしました。作ってから7時間後に食べたにも関わらず、冷めてもなお新米の美味しさは健在で、山の空気を吸いながら舌鼓をバンバン打っちゃいました！



新米と一緒に茹で落花生も頂いたんですけど、こちらはお米と違って今年は大粒です！毎年茹で落花生は食べるけど、今年ほど大きいものは初めて見ました。優しい甘みがあってとっても美味しいので、この時期本当におすすめです。ぜひ茹で落花生を味わって見て下さい♪

佐藤 深雪

お問い合わせは

## みらいエコリフォームセンター

〒135-0062 東京都江東区東雲2-9-7 東京配送センター内  
TEL.03-3527-5900<代> 営業日▶月～金9:00～17:00 土: 応相談

●お問い合わせは

TEL.03-3527-5628 FAX.03-3527-6070

